

構造計算設定—地域情報—床面積に乗ずる値 (cm/m<sup>2</sup>)

構造計算設定

概要 **地域情報** 設計荷重 計算条件 接合部 設計者 設計方針 見付面積

積雪地域  一般地域  多雪地域

雪止め  なし  あり  雪下ろしの慣習

積雪単位荷重  N/cm/m<sup>2</sup>

積雪量  cm

風地域  一般地域  強風地域

風圧壁量係数  cm/m<sup>2</sup>

基準風速  m/s

地表面粗度区分

地盤種別  標準せん断力係数

地震地域係数

必要壁量割増(地震) 1階  2階  3階

必要壁量割増(風圧) 1階  2階  3階

床面積に乗ずる値 (cm/m<sup>2</sup>)

自動算出  任意値指定

1階  2階

柱の小径

負担可能面積 (m<sup>2</sup>)

外部	1階	<input type="text" value="0.0"/>	2階	<input type="text" value="0.0"/>
内部	1階	<input type="text" value="0.0"/>	2階	<input type="text" value="0.0"/>



床面積に乗ずる値 (cm/m<sup>2</sup>)

「自動算出」「任意値指定」から選択します。

- ・自動算出……条件から自動的に壁量係数Lwを算出して計算を行います。
- ・任意値指定…表計算ツール等から算出した壁量係数Lwを手入力して計算を行います。

「任意値指定」を選択した場合は、柱の小径の「柱の負担可能面積」も自動で算出できなくなりますので、手計算による入力が必要です。

「2-1 算定式と有効細長比より柱の小径を求める場合」と  
「2-2 樹種を選択し、算定式と有効細長比より柱の小径を求める場合」

階ごとに柱の必要小径 De (mm) を設定します。

外部	1階	<input type="text" value="105"/>	2階	<input type="text" value="84"/>
----	----	----------------------------------	----	---------------------------------

算定式と有効細長比より柱の小径を求める (寸法固定)  
 2. 算定式と有効細長比より柱の小径を求める (任意割増)  
 3. 柱の小径別に柱の負担可能面積を定める

複数材種を使用する場合は、安全側の検討としていちばん大きい必要小径を設定してください。

「2-3 柱の小径別に柱の負担可能面積を求める場合」

階ごとに外部・内部それぞれの柱の負担可能面積 (m<sup>2</sup>) を設定します。

外部	1階	<input type="text" value="12.2"/>	2階	<input type="text" value="13.5"/>
内部	1階	<input type="text" value="13.5"/>	2階	<input type="text" value="13.5"/>

複数材種を使用する場合は、安全側の検討としていちばん小さい負担面積を設定してください。